

# いのちの山河

発行：上映会事務局  
連絡先  
山西：電話 559-2737  
前田：電話 558-7857

## 1200人の鑑賞目指して

8月22日、中央公民館であきる野「いのちの山河」上映会の発足集会が開催され、40人が参加しました。

集会では呼びかけ人の西井さんが開会のあいさつを行い、元プロディューサーで、上映運動を推進している仲築間卓蔵氏が「メディアを読み解く目」と題して特別講演を



行いました。つづいて経過報告と上映会発足の提案が呼びかけ人の平澤さんから行われ、上映会が正式に発

足となりました。事務局から今後の上映運動、チケットの販売などの報告が行われ、1200名の鑑賞をめざして活動を開始しました。



写真左：あいさつする西井さん  
上：講演する仲築間卓蔵さん  
下：提案する平澤さん

## 「いのちの山河～日本の青空Ⅱ～」舞台となる沢内村って？

沢内(さわうち)村は岩手県の内陸中部、秋田県との県境に位置する和賀郡(わがぐん)に所在していた村で、東西には1000m級の険しい山地があり、村はそれに挟まれた南北方向の和賀川の渓谷内にあります。冬季は2m以上の積雪もある豪雪地帯です。2005年に隣の湯田町と合併し、西和賀町となりました。映画は、地方行政から見放され、「豪雪・貧困・多病」多くの問題を抱えていた山あいの小さな村＝沢内村の人々が、その苦難に立ち向かい、憲法25条の精神によって力を合わせて打開していく



姿を描くことにより、人間の『いのち』の大切さを訴え、現代から未来への希望を見出せる作品をめざしています。後期高齢者医療制度をはじめ、格差社会、ワーキングプア、孤独死、少子化など現代の様々な『いのち』の問題を考えると、いま一度、憲法25条の精神を問い直し、活かしていく必要があるのではないのでしょうか。ひとり一人のいのちを守ることと、平和な社会を実現していくことは、まさに車の両輪なのです。(写真は澤内豊監督)

## あきる野市教育委員会とあきる野市 上映会への後援決まる

申請していた後援が決定しました。

## 賛同団体・個人(サポーター)募集中

現在の賛同団体は、あきる野9条の会、新日本婦人の会あきる野支部、日の出九条の会、青梅九条の会、福生市民九条の会、健康友の会秋川流域支部、くらしと福祉をよくするあきる野市民の会、原水爆禁止あきる野協議会、西多摩母親連絡会、温泉問題を考える会、LIVE! 憲法ミュージカル2009昭島・西多摩実行委員会、日本国民救援会秋川流

域支部、あきる野教科書ネット21、東京土建西多摩支部、JMIUセラテック支部、羽村相互診療所、西多摩社会保障推進協議会、都教組西多摩支部あきる野地区協(順不同)の19団体です。

チケットを普及したり、宣伝カーの運転手・アナウンサー、上映当日のスタッフなどにご協力いただくサポーターの方を募集中です。あなたのお力をおかしてください。

## 映画は9月下旬完成

撮影は8月7日にクランクアップ。西和賀町で10/1に試写会。東京は10/7試写会。上映会はあきる野が最初になります。

## ホームページを ご覧ください

上映会の情報をお知らせしています。ポスターやチラシなどもダウンロードできます。**あきる野9条の会** **検索**で9条の会のトップから上映会のページへお入りください。

## 行動・会議日程のお知らせ

- ◆ とうきゅう前で宣伝・チラシ配布  
9/23(水)午後3時～4時
- ◆ 宣伝カーの運行10/3日～16日
- ◆ ポスターを張り出しましょう
- ◆ チケットの普及チェックは毎週月曜
- ◆ 今後の会議は9/29、10/13 市役所ロビー13:30から
- ◆ 事務局会9/23宣伝後、10/6市役所ロビー13:30から。他随時開催。